

1. よりよい関係

⑥ 「子育てって大変だよね～」 すごろく

《ねらい》

○子育ての大変さを共感・共有し、前向きに子育てと向き合う方法を考える。

《準備物》

○主催者（学校等）：ワークシート、サイコロをグループ数（資料 P42 より作成可）

○参加者：筆記用具

	時間 (60分)	主な活動	発言	留意点
導入	10	1. 学習のねらい		
		<p>子育てには「大変なこと」や「困ったこと」もたくさんあると思います。 今日は簡単なゲームをしながら日頃の大変さを皆さんでわかちあい、子育てがもっと楽しくなるようなアイデアを考えてみましょう。 その前に、心と体をリラックスさせましょう。</p>		
展開	30	2. アイスブレイク ・バースデーライン	アイスブレイク編 P10 参照	・4～5人グループをつくる。
		3. ルールとマナーの確認		
展開	30	4. ワークシートに記入する。 ・子育てで「大変だなあ… と思うこと」「困っていること」 (ワーク1)	4. 毎日の子育ての中で「大変だなあ」とか「困ったなあ」と思うことを、6個考えて書いてみましょう。ワーク1のサイコロが書いてある枠に一つずつ記入してください。	・深刻なものではなく、普段の生活の中のささいなことで構わないことを伝える。「大変だなあ」の例も伝える。 (6つ浮かばない場合は同じものを繰り返し書き書いてもよい。)
		5. グループで活動する。 ・「子育てって大変だよね～」すごろく (ワーク2)	5. 「子育てって大変だよね～」すごろくをしましょう。ワーク2のやり方で進めてください。 グループ内でできた「大変だなあ」と思うことが、少しでも楽になる方法もグループで話し合ってみましょう。	・ワーク2に記載してある進め方を、言葉でも説明する。誰かがゴールしても続けてもらうことを伝える。時間を計り、5分程度たったら、次の人にサイコロをふってもらうように声をかける。 (様子を見ながら)
まとめ	5	6. ふりかえり	6. 今日を振り返って感じたこと、気づいたことをワークシートにまとめましょう。	
	5	7. まとめ		
		<p>いかがでしたか？ゴールできた人はいますか？みなさんと、たくさんの「大変だなあ」を共有できましたね。 子育てには「大変なこと」や「困ったこと」などがたくさんありますが、みんなで共有したりちょっと工夫したりすると、随分楽になると思います。 今日分かち合ったことを今後にかして、楽しく心にゆとりを持って子育てができるようになればいいですね。</p>		

「子育てって大変だよね～」すごろく

子育てには「大変なこと」や「困ったこと」はつきもの。
でも、ちょっとした工夫で「大変なこと」が少し楽になることもあります。
日頃の大変さを皆さんで分かち合い、子育てがもっと楽しくなるようなアイデアを考えてみましょう。



ワーク1

子育てで「大変だなあ・・・と思うこと」「困っていること」を6個考えて書いてみましょう。

ワーク2

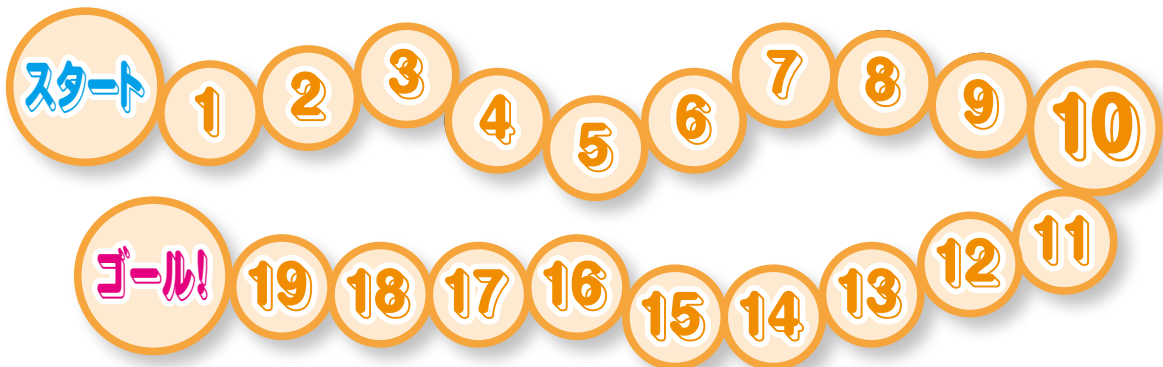
「子育てって大変だよね～」すごろくをしましょう。

【準備】

- ① 始めに全員が「スタート」に色を塗ります。
- ② 順番を決めましょう。

【進め方】

- ① 1人ずつ順番にサイコロをふり、<ワーク1>で記入したことを発表します。(サイコロで出た目の欄を発表する)
- ② 発表と同じ内容の人は、「同じ！大変だよね～」と声を掛け、自分の順番ではない時も発表者と同じ目の数だけ色を塗ります。
発表した人は、同じ人がいなくても自分の出したサイコロの目の数を色塗りします。
同じ内容かどうかは、グループで話し合って判断してください。
- ③ グループ内ででてきた「大変だなあ」と思うことについて、グループで自由に話し合ってみましょう。
「大変だなあ」と思うことが、少しでも楽になる方法があれば、アイデアを交換しあってみてください。
- ④ 次の人がサイコロをふり、すごろくを続けます。
1人の人に、前回と同じ目が出た場合は、もう一度サイコロをふってください。



《今日を振り返って》